

コミュニティ・スクールの導入について

質問 金子議員



教育行政執行方針で、コミュニティ・スクールを新事業として導入する旨のことが示されていますが、現行の学校評議員制度より強い権限が与えられるため、学校評議員制度が形骸化するのではないかと懸念されますが、そのことについて伺います。

またコミュニティ・スクール導入の詳細についても教育長の考えを伺います。

答弁 小林教育長

学校評議員制度とコミュニティ・スクールには、類似の仕組みがあり、新たな委員の選出を避け、学校評議員制度を有効活用しながらコミュニティ・スクールに移行したいと考えており、既存制度の形骸化はないと確信しています。

コミュニティ・スクール

は本来学校ごとに設置するものですが、本町の場合は小・中学校合わせて1つにしたいと考えています。

取り組み内容としては、本町の自然や文化など、特色を活かしたものが望ましいと考えますが、具体的な内容は今後のコミュニティ・スクールの運営に委ねたいと考えています。

※コミュニティ・スクールとは、教育委員会が保護者や地域住民から委員を任命し、地域が一体となって学校運営に参画する制度。

ふれあいプラザの管理について

質問 岡崎議員



ふれあいプラザは平成5年に建設されて以来、町内外の多くの方々にご利用されています。

しかし、近年外観を見ると染み汚れくすみが目立ち、さらには土間の土の硬度や不陸の調整が必要と思われると思います。

屋根や外壁を含めた補修の予定や考えを伺います。

答弁 小林教育長

ご指摘のとおり、外壁は雨だれ、色落ちなど老朽化が進んできておりますが、保全工事には多額の費用が見込まれます。

町では、平成29年に今後の公共施設の在り方を示した「公共施設等総合管理計画」を策定し、さらに令和2年度までに、それぞれの施設に関する「個別施設計画」を策定する予定です。

ふれあいプラザもその中で具体的な改修方法等について検討してまいります。

アズマヒキガエルの対策について

質問 岡崎議員

道指定外来種の「アズマヒキガエル」が深川市で平成24年に大量発生し、本町においても数年前から確認されていますが、目撃情報や捕獲数についてお伺いします。

また、深川市では「深川ひきがえるバスターズ」という組織があり、駆除の成

果をあげているようです。本町においては、今後どのように対策を講じるのか町長の考えを伺います。

答弁 澁谷町長

本町での連絡と捕獲数は平成30年度で連絡が4件、捕獲数は、生体1匹、卵15kg、オタマジヤクシは多数で、本年度も1件の連絡がありました。

現在、公的な措置は道の条例による「放逐の禁止」等であり、行政が率先して駆除を行うことは十分な配慮が必要と考えています。

しかしながら、本町としても、有志による民間活動への助成、協力を行う事は必要と考えますので、今後団体等の設立時には、人的・金銭的にも協力してまいります。

答弁 澁谷町長

こども園の入園には保育の必要性が条件となるため、入園児童数は大きく変わらないと推測しています。

無償化になっても、必要な財源は地方交付税による調整を行い配分されるため、新たな財源が生まれるわけではないと認識しています。

従前より、本町独自の取り組みで無償化や負担軽減を行ってきたところであり、今後も本町の子育て支援の充実につながるよう、国の無償化の対象とならない部分についても、継続して支援をしていきたいと考えています。

質問 藤岡議員

幼保無償化による財源で新たな支援策を



政府は消費税率10%への



高校通学に利用される JR 北海道留萌線

高校等へ通学するための
定期代の助成について

質問 中西議員



多くの子育て関連事業や、今年1月に子ども子育て応援宣言を行うなど、子育て世代には住みやすい町になつていると感じています。

希望する進路のために、中学校卒業後は滝川や旭川など遠方の高校や専門学校に通う子ども達が増えることに伴う通学の定期代や下宿代等への助成が必要と思えますが、町長の考えを伺います。

答弁 澁谷町長

本町では、通学費の助成は実施していないものの、子育て世代に対する一定の支援をさせていただいていることから、これまで実施してきた子育て支援事業の全般的な評価・検討をした後、新たに検討させていただきたいと考えています。

子どもの安全対策について

質問 前田議員



全国的にこの5月に子ども

たちを巻き込む痛ましい事件・事故が相次ぎました。本町は子どもの大型遊戯施設を有し、年間を通して数多くの子どもが来場していることから子ども達の安全対策には特段の配慮が必要と見えます。

そこで、先般の事件等を受けて、町ではどのような対応を行ったのかを伺います。また、スポーツセンター

前の町道への横断歩道の設置に向けた考えを伺います。



春の交通安全運動の様子

答弁 小林教育長

事件後の対応としては、小・中学校に対し登下校時の安全確保や、町内校長会でも児童生徒の安全確保の再点検を実施するよう依頼しました。

また、警察とも連携を図り通学路や校区内の巡回を行うとともに、地域の防犯パトロール員の方々には安全面での協力を改めてお願いするなど、児童生徒の安全確保を図ったところであります。

横断歩道の設置については、町長部局とも連携を図りながら、設置に向けて警察等関係機関と協議を進めてまいります。

総務経済常任委員会

所管事務調査報告

本委員会は教育委員会所管事項について担当者の説明を受け、質疑応答により調査を実施しました。

○調査事項「ベルパークちっぷべつ」の管理状況について

○調査の結果

秩父別振興公社が管理する本施設は、町内外から多くの利用者が訪れ、好評を得ている。

「ちっくくる」は、休日等の混雑時は、利用者の理解を得て入場制限により運営をしている。

「ベルパークちっぷべつ」では、大きな事故は起きていないが、混雑時は、道の駅周辺に駐車し一丁目を横断する利用者が多いが、横断歩道等がなく危険なため、対応を検討されたい。今後とも、施設管理に一

層の配慮をするとともに、温泉等周辺施設との連携、PRにより、多くの来場者が訪れることを期待する。



◎綾川町表敬訪問と

行政視察

6月18日～21日

澁谷町長と全議員で、姉妹町である香川県綾川町に秩父別町・綾川町姉妹縁組締結40周年記念植樹への参加のため訪問しました。

綾川町では、永きにわたり姉妹町交流にご尽力を頂き、昨年の10月23日にお亡くなりになった前綾川町長の藤井 賢氏のお墓参りを行ない、その後、綾川町役場を訪れました。

秩父別町・綾川町姉妹縁組締結40周年記念植樹では、晴天のなか両町長、両議長により若木の植樹を行いました。

その後、記念祝賀会が催され姉妹町交流にご尽力を頂いた綾川町の皆様69名と交流を深めました。

翌日は、視察先である島根県邑南（おおなん）町へ向かい、邑南町議会の山中議長及び町職員に出席いただき説明をいただきました。邑南町は島根県中央部の山間にある自然豊かな

町で、「日本一の子育て村」を目指したまちづくりを進めています。秩父別町も今年の1月に「子ども子育て応援宣言」を行い、今回の視察へと繋がりました。

邑南町では、様々な支援事業の他に、防災行政無線を使って町内全域に子どもの誕生をお知らせしたり、地域の住民との交流を通して子ども達に地域の思いや願いを伝える「地域学校」の実践を行うなど、子供たちが地域活動を通じ生きる力を身につける活動を実践しています。



秩父別町も多くの子育て事業や定住促進事業を行っています。参考になる多くのお話を聞くことができました。

◎北海道町村議会議長会

議員研修会

6月25日 札幌市

北海道町村議会議長会主催の議員研修会が札幌コンベンションセンターに道内144町村、1,574名の議員を集め開催されました。

政治評論家の有馬晴海氏が「どうなる？今後の日本政治」と題し、AIを活用したキャッシュレス化、病気診断システムの導入で医療費の上昇の抑制についての話や、政治に関心のある若者を育てる必要性についてを話しました。

続いて、中央大学名誉教授の佐々木信夫氏が「地方は変わるか」と題し、人口減少時代の地方を守るために公共交通機関の運賃を無料にして高い生活費の首都圏から環境の良い地方で暮らしてもらう等の手法を

示し、今後の日本は「豊かな国」から「楽しい国」に変わらなければならないと話しました。



政治評論家 有馬 晴海 氏



中央大学名誉教授 佐々木 信夫 氏

◎空知町村議会議長会

議員研修会

7月12日 奈井江町



空知町村議会議長会主催の議員研修会が空知管内14町、134名の議員を集め奈井江町文化ホールにて開催されました。

北海道大学公共政策大学院・客員教授の高松 泰氏を招き、「地方自治体の防災・減災政策」と題し、空知の地域構造を理解しうえで、警戒レベルを用いた避難勧告等の発令や、防災情報を利用した減災への取り組みの必要性等について講演をいただきました。

◎北空知町村議会議長
連絡協議会議員研修会
7月25日 秩父別町

北空知議会議長連絡協議会主催のパークゴルフ大会と議員研修会が北空知管内1市4町の議員を集め、本町で行われました。

パークゴルフ大会は秩父別町議会が2年連続での優勝となり、個人の部でも岡崎議員が優勝しました。

議員研修会については、北海学園大学大学院経済学研究所教授である内田和浩氏をお招きし、「縮小する自治体の持続可能性」について講演をいただきました。講演終了後、秩父別温泉にて懇親会を行い親睦を深めました。



臨時会

◆第5回臨時会

5月31日に第5回臨時会が開催され、物品購入契約の締結2件を審議し原案どおり可決しました。

購入物品については、秩父別町保養研修施設送迎用大型バス3、862万円と除雪グレーダ2、491万円です。

議会を傍聴してみませんか

第3回町議会定例会は、9月上旬に行われます。当日の受付で傍聴できますので、お気軽にお越しください。

お問い合わせ
秩父別町議会事務局
TEL 3312111
(内線25)

議会の主な動き

〔5月〕

9日 所管事務調査
11日 札幌秩父別会第58回定期総会
15日 敬老祭・開町記念式
16日 空知町村議会議長会臨時総会
19日 東京秩父別会総会
21日 北空知議会議長連絡協議会定期総会
22日 秩父別町商工会通常総会
27日 秩父別振興公社定時株主総会
30日 道の駅ちっぷべつ事業組合通常総会
31日 第5回町議会臨時会

〔6月〕

4日 議会運営委員会
11日 全道町村議会議長会定期総会・研修会
12日 全員協議会
18日 第2回町議会定例会
24日 広報特別委員会
25日 綾川町表敬訪問・道外視察研修
26日 猿払村議会視察来町
27日 北海道町村議会議員研修会
28日 羽幌町議会・土幌町議会視察研修来町
29日 神薙武氏名誉町民章受章祝賀会

〔7月〕

1日 北空知議会議長連絡協議会中央要望
5日 実行運動打合せ会議
9日 北空知連合消防演習
10日 全道新任議員研修会
12日 広報特別委員会
18日 拓魂祭
22日 空知町村議会議長会議員研修会
25日 秩父別消防団創立110周年記念演習
29日 第24回秩父別町社会福祉大会
31日 北空知議会議長連絡協議会議員研修会
一部事務組合議会
所管事務調査

編集後記

◎今年、春から夏日になったり、ストーブがいたる様な日になったり、温度差を感じています。稲作においては、天候が順調で、平年より4日ほど早く生育しているようです。雨が欲しい日々ですが、昨年はオープンした、キュービックコネクションをはじめ、ベルパークちっぷべつには、大勢の子ども連れの家族が来町しています。

特に週末は、色とりどりのテントがキャンプ場を埋め尽くし賑わっています。

夏休みを迎え、益々大勢の人達の来町を期待するところですが、

○新しい議会体制になって4ヶ月が過ぎました。特に1年生議員は、まだ右往左往していますが、先輩議員の方々にアドバイスをいただき頑張っています。

皆さんの、ご意見、ご要望も是非お聞かせください。

(真島)

「ちっぷ介護フェア」～見て、聞いて、体験しよう！！～

秩父別町シルバー見守り協議会と秩父別町地域ケア会議の共催による「ちっぷ介護フェア」が9月1日（日）に老人福祉センターで開催されます。

午後2時から在宅や施設の「介護相談コーナー」と、マッスルスーツや動物型ロボットなどの「介護ロボット展示コーナー」を、午後3時から感動の介護映画「ケアニン」（105分）を上映します。

先着30名様には粗品を差し上げますので、子どもから大人までお誘いあわせの上お越しください。

- ◆日 時 令和元年9月1日（日）
午後2時～
- ◆場 所 老人福祉センター
（役場となり）
- ◆参 加 無料



【お問い合わせ先】役場住民課住民福祉グループ 電話 33-2111（内線41）

秩父別町「そっと見守る」ガイドブック作成しました！

秩父別町の高齢化率は4割を越え、一人暮らしと二人暮らしの高齢者世帯も4割となった現在、長寿で安心できるまちを目指すため、「そっと見守る」ガイドブックを作成しました。

日頃から隣近所とのコミュニケーションの大切さや温かく見守る方法について、町内の実例も盛り込み、こんな時どうしたらいいかと悩んだ時に参考になるよう、A4版13ページにまとめました。ご希望の方にはお配りいたします。

また、A3版1枚の概要版も作成したほか、職員による出前講座も受け付けていますので、ご希望の方は下記までお問い合わせください。



←見守りについてまとめたガイドブック



←1枚にまとめた概要版もあります

【お問い合わせ先】役場住民課住民福祉グループ 電話 33-2111（内線41）



秋の住民健診 申し込みはお済みですか？

今年度の住民健診の申し込みはお済みでしょうか？

住民健診は、「全検査を無料で受けられる」「10種類以上の健診を単独からセットまで選んで受けることができる」などメリットがたくさんあります。また、待ち時間を利用した「骨チェック」や「栄養情報コーナー」では、お得な健康情報が満載です。

【日 程】 10月 17日(木)・18日(金)

	午前	午後
17日(木)	一般の日(男女可) (乳・子宮以外の検査OK)	女性の日 (胃・歯科以外の検査OK)
18日(金)	女性の日 (すべての検査OK)	

【受付時間】 午前：7時～11時
午後：1時30分～2時30分

【場 所】 老人福祉センター

それぞれの健診を単独でもセットでも受診できます。



	検査項目	対象年齢
健康診断	わかば健診	30～39歳
	健康充実健診	40～74歳の町国保の方
	ゴールド健診	75歳以上
がん検診	肺がん検診	40歳以上
	胃がん検診	40歳～80歳
	大腸がん検診	40歳以上
	前立腺がん検診	50歳～80歳の男性
	子宮がん検診	20歳以上の女性
その他	乳がん検診	20歳以上の女性
	ピロリ菌検査	30歳以上
	エキノкокクス検査	小3以上の希望者
	肝炎検査	検査歴のない希望者
	歯科健診	20歳以上

人間ドックは
令和2年1～3月
(年明け)の冬受診
の予約が可能です。

お申し込みがまだお済みでない場合は、下記担当までご連絡ください。

【申し込み・お問い合わせ先】 役場住民課保健指導グループ

窓口 または 電話 33-2111 (内線49) F A X 33-3466



嘱託登記手数料が変更されます

令和元年10月1日から、農業経営基盤強化促進法による不動産登記に関する政令に基づく嘱託登記手数料が変更になります。

農委だより

発行 秩父別町農業委員会

2019

8月号

	9月30日まで	10月1日から
所有権移転の登記	1件(1筆)につき 8,640円 ただし、1筆を増すごとに 540円	1件(1筆)につき 8,800円 ただし、1筆を増すごとに 550円
土地表示の登記 土地表示の変更の登記 登記名義の標記の変更の登記	1件(1筆)につき 6,480円 ただし、1筆を増すごとに 540円	1件(1筆)につき 6,600円 ただし、1筆を増すごとに 550円

◆お問い合わせ 農業委員会事務局 電話 33-2111 (内線64)

2019年度自衛官等募集案内

●自衛官候補生

資格	日本国籍を有し、採用予定月の1日現在18歳以上33歳未満の男女
受付期間	7月1日(月)～9月6日(金)
試験期日	9月17日(火)・18日(水)・23日(月・祝)いずれか1日
試験会場	陸上自衛隊旭川駐屯地(旭川市春光町)

●一般曹候補生

資格	日本国籍を有し、令和2年4月1日現在18歳以上33歳未満の男女
受付期間	7月1日(月)～9月6日(金)
試験期日	第1次試験：9月20日(金)・21日(土)・22日(日)いずれか1日
試験会場	陸上自衛隊旭川駐屯地(旭川市春光町)

●航空学生

資格	日本国籍を有し、 令和2年4月1日現在18歳以上23歳未満の男女(海) 令和2年4月1日現在18歳以上21歳未満の男女(空) (高卒・見込み含む)
受付期間	7月1日(月)～9月6日(金)
試験期日	第1次試験：9月16日(月・祝)
試験会場	陸上自衛隊旭川駐屯地(旭川市春光町)

●お問い合わせ先

自衛隊旭川地方協力本部 南地区隊 (0166-55-0100)
または役場総務課総務グループまで

